

岡山市第六次総合計画後期中期計画を策定！

# 未来へ躍動する桃太郎のまち岡山

問政策企画課 ☎086-803-1040

<https://www.city.okayama.jp/shisei/0000015892.html>



市では、平成28年度から令和7年度までの10年間を期間とする「長期構想」のもと、前半5年間の「前期中期計画」に引き続き、後半5年間の令和3年度から令和7年度までを期間とする「後期中期計画」を、令和3年6月に策定しました。計画の詳しい内容は市HPをご覧ください。

## 都市づくりの基本目標と3つの将来都市像

長期構想では、岡山市の都市づくりの象徴として、未来への躍動感、力強さと健康、白桃に代表される農産物などを、全国的にも知名度が高く、岡山固有の歴史・文化に由来する「桃太郎」に重ね合わせ、「未来へ躍動する桃太郎のまち岡山」を都市づくりの基本目標に掲げました。

中期計画（前期・後期）は、長期構想の実現に向けて、政策・施策の体系を明らかにし、具体的な施策展開の方向性を示すものであり、岡山市の都市づくりを総合的・計画的に進めていくための指針となるものです。

主として「分野別計画」（→P 6・7）と「区別計画」（→P 8・9）で構成しています。



## 前期中期計画（平成28年度～令和2年度）の主な取り組み

前期中期計画では、長期構想で定めた3つの将来都市像の実現に向けて取り組んできました。

### 将来都市像Ⅰ 経済・交流都市

- 空港南産業団地の整備など企業立地の推進や創業支援の拠点となる「ももスタ」の開設
- 県庁通りの再整備、岡山芸術創造劇場整備事業など魅力と賑わいのある中心市街地の創出
- デマンド（予約型）乗合タクシーの導入など周辺地域における生活交通の確保 など

### 将来都市像Ⅱ 子育て・教育都市

- 待機児童の解消に向けた保育の受け皿整備など仕事と子育ての両立のための基盤整備
- 市独自の学力調査の活用など主体的な学びの推進による学力の育成 など

### 将来都市像Ⅲ 健康福祉・環境都市

- 健康ポイント事業など健康寿命の延伸に向けた健康づくりの推進
- 自主防災組織の結成促進など地域防災力の強化やポンプ場整備などの浸水対策 など

# 後期中期計画の

分野別計画は、長期構想に掲げる3つの将来都市像に基づき、これまでの取り組みや成果、従来からの構造的な課題に加え、新型コロナウイルス感染症に伴う新たな課題を踏まえつつ、**30の政策**により推進します。

## 従来からの構造的な課題

- 少子高齢化・人口減少
- 東京一極集中
- 市街地のスポンジ化
- 自然災害の激甚化・頻発化

## 新型コロナウイルス感染症に伴う新たな課題

- 感染拡大の防止
- 経済活動・市民生活の下支え
- 働き方や価値観の変化
- 税収の下振れリスク



中四国をリードし、  
活力と創造性あふれる

## 「経済・交流都市」

将来都市像 |

デジタル化への対応も含む戦略的な産業振興や日本遺産等を活用した観光・交流、人々の意識や働き方の変化を踏まえた移住・定住施策の再構築等を推進するとともに、コンパクトでネットワーク化されたまちづくりに引き続き取り組んで中四国のゲートウェイにふさわしい都市機能の充実を図り、圏域全体の発展をリードする市をめざします。

政策1 新たな雇用と活力を生む戦略的な産業振興

政策2 魅力と賑わいのある中心市街地の創出

政策3 多彩で活力ある農林水産業の振興

政策4 国内外の人を惹きつける観光・交流の推進



政策5 周辺地域の拠点機能の充実と活性化

政策6 人と環境にやさしい交通ネットワークの構築

政策7 魅力ある景観と快適な住環境づくり

政策8 歴史・文化による新たな魅力の創出と発信

政策9 暮らしに息づく文化芸術の振興

政策10 地域の活力を育むスポーツの振興



# 政策推進（令和3年度～7年度）

## 誰もがあこがれる充実の「子育て・教育都市」

将来都市像Ⅱ

質の高い就学前教育・保育サービスや、子ども一人ひとりの育ちを支える支援などを充実し、希望する誰もが安心して子育て・教育ができる環境づくりに引き続き取り組むとともに、多様な主体の地域活動への取組や女性活躍、多文化共生、人権尊重のまちづくりを一層推進させ、誰もが輝き、一人ひとりが個性と能力を発揮することのできる市をめざします。

政策11 安心して子どもを生み育てることができる環境づくり

政策12 子どもの健やかな成長と若者の自立の支援

政策13 女性や若者が活躍できる社会づくり



政策14 知・徳・体の調和のとれた自立に向かって成長する子どもの育成

政策15 家庭・学校・地域が協働で進める教育力の向上

政策16 生涯にわたる豊かな学びの充実

政策17 多様な主体による協働のまちづくり

政策18 国際的に開かれた多文化共生のまちづくり

政策19 誰もが個性と能力を発揮できる人権尊重の社会づくり



全国に誇る、傑出した安心を築く

## 「健康福祉・環境都市」

将来都市像Ⅲ

地域で自分らしく生きることのできる健康、福祉、介護の充実を図りながら、新型コロナウイルス感染症への的確な対応を行い、平成30年7月豪雨災害を教訓に災害に強いまちと地域づくりを進めるとともに、自然災害の激甚化の一因とされる温室効果ガスの排出抑制に積極的に取り組み、いつまでも安心して住むことができる市をめざします。

政策20 生涯にわたり健康でいきいきと生活できるまちづくり

政策21 豊富な医療・介護資源をいかした安心の暮らしづくり

政策22 とともに生き、ともに支え合う地域共生社会の推進



政策23 災害に強く安全・安心な都市基盤の整備

政策24 地域防災力の強化と消防救急体制の充実

政策25 安全・安心な市民生活の確保

政策26 岡山から広げる地域に根ざした環境づくり

政策27 脱炭素社会をめざす環境にやさしいまちづくり

政策28 みんなで進める循環型社会の構築



## 都市経営

政策29 分権・人口減少社会を踏まえた行政の推進

政策30 将来世代に責任を持つ自主・自立的な行財政運営（行財政改革推進プラン）